

●ご招待制セミナー

第1回

# BRI なでしこプロジェクト

9/27(火)  
講演会  
&  
グループディスカッション

## 開催要領

■日時 2016年9月27日(火) 14:00-17:00

■会場 KFC Hall & Rooms (両国)

■参加対象  
1. 当会法人会員企業の方  
2. 当会主催の各種フォーラムやセミナー等のご参加者  
3. その他、当会とご縁のある企業の方  
\* 女性の部下育成が課題の男性の方もぜひご参加ください。

招待制:  
ご案内をお送りし  
た企業の方限定

●BRI なでしこプロジェクトとは？

当会主催の各種フォーラムの女性メンバー有志が発起人となって発足した自主勉強会。第一線で活躍する若手からマネージャーまで、企業の枠を超えて集まり、ご自身のキャリアアップや女性リーダーの育成をめざして活動していきます。

\* 詳細は裏面ご参照ください。

■参加費 無料

■定員 50名 \*お申込み先着順

## プログラム

14:00-15:00 講演

### 経済誌デスクの「キャリア&育児」のハッピー両立術

～管理職だからできた！出産後の「キャリア温存」メソッドとは？～

プレジデント社 プレジデント編集部副編集長（書籍担当デスク） 木下 明子氏



プロフィール：1974年香川県生まれ。96年早稲田大学第一文学部卒業後、プレジデント社入社。食雑誌 dancyu 編集部勤務。2003年に同社退社、カナダのプリンスエドワード大学アジア太平洋政策大学院入学。中国でのインターンシップを経て、2005年、プレジデント社に再入社、ビジネス誌プレジデント編集部配属、13年より副編集長。「年収300万父さんはなぜ幸せなのか」などマネーに関するテーマをメインに特集デスクを担当。14年40歳で第1子出産。2015年4月にフルタイムで復帰後、プレジデント編集部から出す書籍プロジェクトのデスクをメインに担当。

15:00-15:15 休憩

15:15-16:45 グループディスカッション 「キャリアの曲がり角をうまく乗り越えるには？」

16:45-17:00 まとめ、振り返り

## 参加要領

1. 当会 Web サイトからオンラインで  
<https://www.bri.or.jp> または [企業研究会](#) で検索、トップページの「セミナー・会員研究会」から

2. 裏面の申込書を FAX で [FAX 03-5215-0951](tel:03-5215-0951) \* 番号間違いにご注意ください。

●お申込、お問合わせ

一般社団法人 企業研究会 事業開発部 担当：鎌田 [kamata@bri.or.jp](mailto:kamata@bri.or.jp)

〒102-008 東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 M-SQUARE 2F TEL:03-5215-3513 FAX : 03-5215-0591

## BRI なでしこプロジェクトとは？

### ■発足の経緯

当会主催各種フォーラムの女性メンバーが一堂に会する初のイベントとして、昨年「BRI なでしこサミット 2015」を開催しました。当日は幅広い業種、職種の若手からマネージャーまで 150 名を超えるご参加をいただき、女性活躍推進への思いや、ご自身の悩みなどを共有しました。その後、パネリストと事務局で、「1 回で終わらせることなく、継続的な学びの場が必要」との意見が一致して、パネリストが発起人となり本プロジェクトが発足しました。

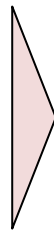
今後、年 4 回程度の自主勉強会（なでしこプロジェクト）と年 1 回のシンポジウム（なでしこサミット）を開催し、女性の「自責」によるキャリアアップをサポートしていきます。運営は原則ボランティアで行われており、企画・運営面で、関係各位に積極的な参画と支援をお願いします。



2015.5.29「BRI なでしこサミット 2015」

### ■課題認識とプロジェクトの目的

課題認識
<ul style="list-style-type: none"> <li>メンタリティ面も含めた女性リーダー層の啓発／育成の場は限られている</li> <li>社内にロールモデルとなる女性層がない／少ない</li> <li>利害関係もあり、社内では悩みを相談しにくい</li> <li>人事担当者以外はダイバーシティにかかわる活動に参加する機会がそもそもない</li> <li>研修や自己啓発の機会が少ない</li> </ul>



なでしこプロジェクト 目的
<ul style="list-style-type: none"> <li>人事やマネージャー層が人事制度や登用の提言を討議するのではなく、現場の女性人財が自ら育つ場を作る（他責ではなく自責。課題の発見とポジティブアクションの促進）</li> <li>現場レベルで悩みや課題を共有</li> <li>自己啓発・気づきの場を作る（特に若い世代）</li> <li>自身がロールモデルになることによる「成長」（特にベテラン世代）</li> </ul> <p>社外のフランクな人間関係を通じ、社内とは異なる視点での悩みの共有、ビジネスウーマンとしての視野拡大を図る</p>

2016年3月11日開催 プレ例会資料より抜粋（作成：オムロン板垣さん）

### ■発起人

アビグループホールディングス株式会社	研究開発部門（広報部門兼務）担当部長 理学博士	赤染 陽子 氏
オムロン株式会社	グローバル IR・コーポレートコミュニケーション本部 経営 IR 部 マネージャー	板垣 香里 氏
ダイキン工業株式会社	コーポレートコミュニケーション室 経営 IR グループ 担当課長	山田 香織 氏
日本ハム株式会社	コーポレート・コミュニケーション推進室	香川 朱里 氏
帝人株式会社	人財部 企画グループ	西本 あや 氏

### ■次回予定

日時 2016年12月22日（木）14:00-17:00  
 会場 ダイキン工業（株）東京支社 会議室（品川）  
 講師 株式会社コーチエイ 取締役社長 鈴木 義幸 氏

事業コード 161588 9/27 第1回 BRI なでしこプロジェクト <申込書> ▶FAX 03-5215-0951			
会社名			
会社住所	〒		
TEL			FAX
所属 役職	フリガナ		
	氏名		
E-mail			
所属 役職	フリガナ		
	氏名		
E-mail			

●アンケート

当会とご縁は？

法人会員

異業種研究交流会（各種フォーラム）に参加

公開セミナーに参加

その他

\* 申込書にご記入いただいた個人情報は、本セミナーに関する確認・連絡および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。